

# 今、ここから

2015. 8. 20  
**NO. 96**  
新庄市教育委員会  
教育相談室

## 「 自信をつける 」 ことの難しさ

学校も2学期が始まりました。夏休みの宿題の多さに自信をなくしかけながら、宿題を終わらせるべく何日も相談室に来て学習していたA子は夏休みの宿題を全てやり遂げただろうか。気持ちよく新学期のスタートを切れたらどうか。

私たちは、最低限「どんなことがあっても何とか生きていけそうだ」という自信と意欲だけは持たせていきたいものだと思います。しかし、だからといって子どもたちに「自信をもってやってみろ!」と説教しても、それを繰り返せば繰り返すほど、子どもたちは自信をなくしてしまうようです。

「自信をもってやってみろ!」と説教する人もいますが、自信をつけるためには、これまで学んだことが身についたという実績や実感がなければだめなようです。裏を返せば「実績」や「成功の経験」があるから自信がつくものなのでしょう。しかも、未知のこと、はじめてのことに遭遇したときに「自分の考えややり方でうまくいった。」という経験が大きいのだと思います。

しかし、このような経験をして、「自分はまだまだだ、まだ満足できない」という子もいます。目標が高く、努力を惜しまない子どもです。そうした子どもはよく讃美されますが、得てして「この程度で満足してはいけない、恥ずかしい」と思いがちな子どもです。だから「自信をつける」ことは難しいのです。周囲からの評価は自信をもつことに大きな影響を与える一方で、それ以上に「自分に対する自分自身の評価」というものが大きな意味を持つのではないのでしょうか。

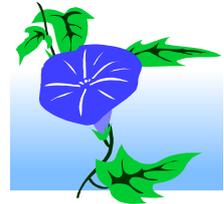
「自信」というのは、何よりも「自分に対しての信頼感」が基なのです。うまくいったらうんと満足して(させて)、いい気持ちになって(させて)「自分もやれるんだ」って思わせたいものです。高い目標を掲げるのではなく、小さなことでうまくいく経験を大事に積み重ね、自分を気持ちよく、さらに安心させたいものです。

「この一本は大きな自信になりましたねえ」甲子園で初ヒットを打った選手によく贈られるアナウンスです。100回を記念するこの夏の全国高校野球大会には、鶴岡東高から3名の新庄最上地区(日新・鮭川・角川中)出身の選手・仙台育英高から明倫中出身の選手が出演、彼らの活躍をテレビ観戦することができました。

## 「夏あれこれ」～ シャイニングクラスの様子～

酷暑の夏が終わろうとしています。当室も暑い中、多くの刺激と元気をもらうことができました。その1つは、通級生の学習に打ち込む姿です。中学3年生もいることから、先月末から今月にかけて7回の自主学習の時間を設定しました。あくまで「自主ですよ」と強調していたのですが、宿題に追われていた生徒たちは積極的に通級してきました。冷房の効きはそれほどでもなかったもので、扇風機を周囲にセットしての学習が始まりました。与えられた宿題の量はかなりのもので、取り組んでいる最中、吐息と残りの量のカウントが頻繁でした。我々も前半、挫折することなく最後まで繋げられるだろうかと、気がかりでした。それでも回数が進むにつれ終了の目途がついてきたのか、眉間の皺が消えていきました。しかも、数日は宿題から開放されそうだと、晴々とした表情を見せていました。

2つ目は、この自主学習期間中に、小・中の通級生が2人参加してきたことでした。その一生懸命なこと!最初は硬く緊張した面持ちでしたが次



枝豆の収穫作業 (8/6)

第に表情も和らぎ、素直さと積極性で、計画通り夏休みの学習を消化していました。当室ではめずらしい小学生の到来に、うれしさと新鮮さでいっぱいでした。元からの生徒ともお互い違和感もなく、充実した期間を過ごすことができました。

3つ目は、当クラスのOB・OGの成長振りです。進学先でしっかり先を見つめ周囲に溶け込み日々の生活に充実感を抱いていることが感じられたことです。わざわざ来室してくれたり、便りをくれたり、周囲が話を聞かせてくれたり・・・。

当クラスも、涼風と共に秋を迎えます。この夏に蓄えたエネルギーを基に、生徒たちの支援に努力していきます。



収穫した枝豆を袋詰め (8/6)

## ～ おいしい・暑い・楽しんだ枝豆の収穫 ～

5月に苗を植え、7月に除草作業した枝豆の収穫作業を6日に実施し、4人が参加しました。かんかん照りの戸外での作業にもかかわらず、精力的に枝を引き抜き、鞘を取っていました。ちょうど食べごろの豆が3粒、中には4粒入っていると「すごい、4粒入っているよ。」大声をだして取りました。なるべく簡単にといい思いから枝をこくようにしながらやっていた人にはただびっくり。その時、畑ではジャガイモ掘りも同時進行で行いました。たった数個の種芋でしたが、バケツ2杯の芋を収穫しました。

次は相談室に場所を移し、袋詰め作業をしました。はかりで計って袋に入れました。1袋200円です。約30袋ができ、販売を前に昼食タイム。おにぎり、弁当、カップラーメンとさまざまですが、働いた後なのでとてもおいしそうに頂いていました。

正午のチャイムと同時に学校教育課に販売に行きました。初体験の人がほとんどでしたが、しっかり挨拶し、購入を呼びかけていました。次々に売れて30分ほどで完売でした。相談室で3年生が勘定すると5000円の収入でした。「今日は枝豆を取って売りました。枝豆の収穫は、暑くて大変だったけど、私達が植えた枝豆が、とてもおいしそうにできて嬉しかったです。枝豆は8kgも採れて、ジャガイモもたくさん取れました。職員の方々に枝豆を売ることが出来て楽しかったし、買ってもらえて嬉しかったです。家でジャガイモと枝豆を食べるのが楽しみです。」「今日は気温が高く、太陽がジリジリで暑かったけど、畑で豆をとって、もいで、頭がクラクラしたけど楽しかったです。皆とワチャワチャしながら笑顔でできたのでよかったです。」等と、反省に書いています。ご協力ありがとうございました。



収穫した枝豆とじゃがいも (8/6)

## 8月の活動 在籍 シャイニングクラス 5名

### シャイニングクラス

- 月曜日 理科、国語
- 水曜日 社会、英語
- 金曜日 数学、体育
- 木曜日 体験活動 (月2回)

### ◆ 体験学習 ⑧ 8月6日 (木)

枝豆の収穫と販売

### ◆ 体験学習 ⑨ 8月27日 (木)

秋野菜の種まき・小豆の収穫



枝豆の収穫 (8/6)

### 教育相談連絡先

#### ○ダイヤルなんでも相談

TEL 23-7266

#### ○適応指導教室 (シャイニング)

TEL 22-2111

( 内線 445、448 )

林、小野、鈴木が担当です。